

令和4年度 第76回 入学式 式 辞

今年も春爛漫という言葉がぴったりの時機を迎えました。この春のよき日に、本校の令和4年度 第76回入学式を挙行できますことは、この上ない喜びでございます。心からお祝い申し上げます。

さて新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ただ今、138名の皆さんの全員の名前を読み上げさせていただきました。とても気持ちのよい、返事が返ってきました。中学生として、立派な態度を示すことができましたね。皆さんは、本日から清瀬中学校の生徒です。先生方はもちろん、本日は、新型コロナウイルス感染症対策のために、残念ながら参列出来なかった2・3年生の先輩たちも、皆さんの入学を心待ちしていました。

清瀬中学校の先生方は、皆さんの輝く未来のために、「健やかに成長してほしい」、「社会の発展のために貢献できる力を身に付けてほしい」という願いがあります。そのために、様々な分野での経験や学びを計画し、全力で皆さんを応援していきます。

中学校で学習する内容には、国語・数学・英語などの教室で学ぶ教科をはじめ、運動会・音楽祭・校外学習・修学旅行などの行事が目白押しに計画されています。楽しみにしている部活動も始まり、学校生活は、とても忙しく、そして有意義な日々です。

教科担任制ですので、毎時間違う先生と学ぶことになっています。優しい先生もいますし、ちょっと怖そうな先生もいますが、皆さんを応援する気持ちはどの先生も同じです。

また、学級の仲間だけでなく、行事や委員会、部活動では、他の学級や先輩たちともかかわる場面がグンと増えます。人付き合い広がり、これまで経験しなかった人間関係づくりの機会が準備されています。

このような中学校生活が待っている中で、皆さんに大切にしてほしいことを3点、お話したいと思います。

1点は学習についてです。学び方を身に付けてほしいと思います。中学校の学習では、どの教科においても自分で解決する方法を考え、実行し、そのことを他の人に説明することが求められます。自分で実行したことは、人に伝えたり、多くの人前で発表したりすると、学習したことが、より高度な形で力になって身に付いていくと考えるからです。

2点は、集団の一員としての自覚をもつということです。清瀬中学校のかけがえのない一員であるという自覚をもった行動ができる人になってください。望ましい集団は、自分以外の人も大切にしますし、その結果、互いに成長し合う関係になっていきます。ルールを大切に作る心、差別や偏見のない心、役割と責任を大切に作る心などを身に付けてほしいと思います。

3点は、命を大切にすることです。命を大切にすることは、最も優先されるべきことで、自分の命も他人の命も等しく大切にされなくてはなりません。新型コロナウイルス感染症も、正確な知識をもち正しく恐れ、自分で自分の健康管理ができるようになることが、大人、中学生としての姿勢とも言えます。また、人にやさしくし、命について真つ正面から向き合って考えることは「心の力」が、身に付いていくと考えます。

以上が3点ですが、一方、中学生は心身ともに急激な成長を遂げますので、急な悩みや困り感もでてきます。何をやってもうまくいかない時や自分だけでは解決できないときもあるかも知れません。そんなときは自分だけでは悩まないでください。みなさんの周りには、相談できる、頼れる大人がたくさんいます。まずは話しやすい人に相談してください。きっと、力になってくれます。

結びとなりましたが、保護者の皆さま、お子様のご入学、誠におめでとうございます。本日も新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じての式の開催にご理解とご協力をいただきましたこと、御礼申し上げます。

お子様がこれからの3年間の中学校生活を通して、大きく成長を遂げられることを教職員一同、強く願っています。今までとは違う悩みも多くなりますが、どうぞ、温かい家庭の中で、見守り、励まし、時には叱り、最も近くにいる、よき理解者として、支えてくださいますよう、お願いする次第です。

私達も保護者の皆様とともに全力で支援してまいります。

入学した皆さんの中学校での活躍と、ここにお集まりの全ての皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、式辞とさせていただきます。